

投稿論稿選出理由

妊娠・出産等を理由とする不利益取扱いに関する考察 ——休業中及び復職後の処遇に関する判例・裁判例を中心として——

日原雪恵

本論稿は、妊娠・出産を理由とする不利益取扱いを題材に、複数ある判例の判断枠組みそれぞれについての分析およびそれらの関係の整理を中心として、この題材に関わる各論点について検討を加えるものである。

編集委員会としては、以下の点を評価し、本稿の掲載を可とすると判断した。

- ・ 上記各論点について、コンパクトかつ網羅的な検討がなされており、妊娠・出産を理由とする不利益取扱いに関わる従前の議論状況を把握する上で有用な論稿と言える。
- ・ 検討の過程が全体として堅実であり、目立った過誤・矛盾は見受けられない。
- ・ 判例の判断枠組みの関係について整理した点には、新規性が認められる。
- ・ 女性の労働環境をめぐる問題意識が顕在化しつつある現代にあっては、本論稿の題材の設定自体に社会的意義が認められる。

なお、審査会議では、IV.3（女性労働者と妊娠・出産・育児）の節につき、それ以前の部分との接続がやや不明確ではないかとの指摘がなされた。しかしながら、議論の内容自体の連続性には瑕疵がなく接続の不明確さは文章構成上の問題にとどまること、およびこの節それ自体が論稿の核心部分を構成するわけでもないこともあって、上記の指摘をもっても本論稿の価値が損なわれることはないとの評価に至った。